

わくわく おやこひろば♪参加者の声

- ① お子さんが何歳のときに参加なさったか
- ② どのような心配で参加なさったか
- ③ どういう内容が印象に残っているか
- ④ 参加なさった感想
- ⑤ お子さんの発達を心配なさっている保護者の方へのメッセージ



※わくわくおやこひろばに参加された方の感想を原文に近い形でご紹介しています。

1	<ol style="list-style-type: none">① 年中（5歳）② 衝動的な行動が多い。（スーパーの袋詰めする台に置いてあるビニール袋を何枚も出し始めたり、自分が面白そう！やりたい！が優先。止まらなくなる。）お友達とのかかわり（順番が守れなかったり、曖昧なルールが苦手）③ はご板を使って風船遊び。（家でもよく遊びました。）長い長い電車を描かせてもらったこと。ありがとうございました。④ 先生方が参加者一人ひとりのことを考えてくださり、「わくわくおやこひろば」が作られていると思いました。安心して通うことができ、親の気持ちも楽になり、子どもも楽しんでいました。子どもの良い所、出来る事に注目して下さることが嬉しかったです。⑤ 相談できる窓口はあります。一人で考え込まないで、誰かに相談したほうがよいのかなと思います。
2	<ol style="list-style-type: none">① 5歳1か月（年中）② かんしゃくがひどく怒りのコントロールが難しい子で悩んでいた。集団で遊んだり、話し合う場でも変わった行動や発言があまりにも多かったため。③ 大型遊具を使ったり、野菜スタンプの作成等④ 保育士さんや心理士さんはすぐに息子と私の名前を覚えてくれ、いつも笑顔で接してくれた。安心して利用できたし信頼関係がすぐに築け、何より子どもがうれしそうだった。役所の心理士さんとも知り合うことができ、園内での様子や就学についての相談が出来た。⑤ 自分のお子さんの発達について心配な面と向き合うことは、母親として大変つらいことです。ですが「母親が1センチ変われば子どもは1メートル変わる」との言葉に私は触れて、息子にとって良いことであるならば何でもしようと思い「わくわくおやこひろば」に参加しました。悩まれているお母さん方たちもお子さんにとって最良の選択をなさってください。それが必ず親子の絆を深めてくれると思います

わくわく おやこひろば♪参加者の声

- ① お子さんが何歳のときに参加なさったか
- ② どのような心配で参加なさったか
- ③ どういう内容が印象に残っているか
- ④ 参加なさった感想
- ⑤ お子さんの発達を心配なさっている保護者の方へのメッセージ



※わくわくおやこひろばに参加された方の感想を原文に近い形でご紹介しています。

3	<ol style="list-style-type: none"> ① 息子が4歳6か月の時に参加しました。 ② 毎日の夜泣きやかんしゃく、集団が苦手なじめない。過敏な反応に心身疲れ、救いを求めて参加しました。 ③ 集団に無理矢理誘うこともなく、とにかく優しく受け入れていただき、親子ともに心休まる場所でした。 ④ 息子は小学校に入ってから、「また行きたい」としばしば言っています。今は小3ですが、通常級とすまいる支援級を併用し、のびのび楽しく学校生活が送れています。
4	<ol style="list-style-type: none"> ① 4歳3か月（年中） ② 友達とうまく関わらず親は出かけるたびに謝ってばかりだった。私も振り回され疲れていた。 ③ とてもとても良かったです。体を使ったこと、工作的なこと、子どもとても楽しそうで今でもわくわくのこと覚えているようで（内容は忘れたかも）楽しかったからまた行きたい、と言っていました。 ④ やはり私たち親子にとってはここからがスタートになりました。何をどうしていいのかわからなかったし、何より子どものこういうタイプを受け入れることもなかなかできない中「同じようなお母さんがたくさんいるんだー」と心強かったです。すぐには難しかったけどわくわくに参加して少しずつ受け入れられました。 ⑤ 親も人間だから子どもに普通に腹が立つこともあると思うけど親子の関係はきっと大丈夫。少しでも「子どもとともに楽しめて笑顔が多くなるように」が根っこにあれば大丈夫。少しずつ、一歩ずつ、ときには駆け足で前に進んでいきましょう
5	<ol style="list-style-type: none"> ① 4歳2か月 ② 人見知り、場所見知りが激しく母子分離も出来ず幼稚園を嫌がっていた時期でした。新しい物事に対する不安や恐怖心がとても強く「わくわく」にもうまく参加できるか心配でしたが先生方が無理をさせずに本人の気持ちを聞きだしながら接して下さりとてもありがたかったです。 ④ みんなと同じ場所で一緒に活動はほとんど出来ない娘でしたが「待ってるよ！また来てね！」といつも優しく言ってもらえることが何よりもうれしかったです。みんなと同じに出来ない、周りに迷惑をかけてしまうかも…と集団の場所には臆病になりがちでしたが「わくわく」はそのままを受け入れて下さり親としてもとても居心地のよい場所でした。勇気を出して参加してみたことで理解のある人たちの居る場所のありがたさと子どもに無理をさせない環境の大切さを感じる貴重な機会となりました

わくわく おやこひろば♪参加者の声

- ① お子さんが何歳のときに参加なさったか
- ② どのような心配で参加なさったか
- ③ どういう内容が印象に残っているか
- ④ 参加なさった感想
- ⑤ お子さんの発達を心配なさっている保護者の方へのメッセージ



※わくわくおやこひろばに参加された方の感想を原文に近い形でご紹介しています。

6	<ol style="list-style-type: none"> ① 3～4歳 ② 落ち着きがない、母にベッタリ、かんしゃく、こだわりあり ③ 親同士で話をする時と子供の様子を先生から聞く時 ④ 他の人の目で子供を見てもらえるので、親が気付かないいい所等に気付かせてもらえてとてもよかった。 ⑤ ママ友等は「気にしすぎ。」「元気で良い。」等言ってくれるが、親の勘は当たることも多いので、不安に感じるなら相談すべき。専門家に聞いてもらうと自分がどーすればいいか見えてくる。なるべく早いうちに気付いてあげれば、その後より良い教育につながるし親の安定にもなる。
7	<ol style="list-style-type: none"> ① 3歳、幼稚園年少の1月に参加しました。 ② かんしゃく、していることに意識を向けていられず、歩く、靴をはく、食事、すべり台の階段を上るなど、途中で何度もとまってしまいとても時間がかかること、お友達と遊べないなどが気になり参加しました。 ③ プログラムを子どもにわかるようにしてくださっていて、子どもが見通しをもって安心して取り組めたこと（体を動かす、粘土、野菜スタンプなど）色々なプログラムがあり、子どもも楽しんで参加できました。 ④ 6回の、さまざまな活動を通して、子どもをとて細やかに見てくださり、フィードバックをいただけて良かったです。 ⑤ わくわくおやこひろばに参加して、スタッフの方はもちろん、一緒に参加された方、区の発達支援コーディネーターさん、先輩サポーターの方々、たくさんのつながりを得られ、子どもと家族が笑顔で過ごす多くのヒントをいただきました。

わくわく おやこひろば♪参加者の声

- ① お子さんが何歳のときに参加なさったか
- ② どのような心配で参加なさったか
- ③ どういう内容が印象に残っているか
- ④ 参加なさった感想
- ⑤ お子さんの発達を心配なさっている保護者の方へのメッセージ



※わくわくおやこひろばに参加された方の感想を原文に近い形でご紹介しています。

8	<ol style="list-style-type: none"> ① 3歳児 ② 言葉があまり出ない、友達とのやりとりで手が出てしまう。 ③ 段ボールではご板を作って下さり、それを使って風せんで落ちないようにバレーのように遊んだこと。息子がとても楽しそうに活動しており、自宅でも段ボールのはご板がこわれる程毎日楽しんだこと。 ④ 幼稚園のプレに通っている頃で、周りの子と比べてばかり、しかってばかりで親子共々疲れていました。しかし、わくわくおやこひろばに通うことで、息子も楽しそうに過ごし、私も他の保護者の方と子育てあるあるを話せて「わかるー!」「私だけが悩んでいるんじゃないんだ。」と思えて心が軽くなりました。通って本当に良かったです。 ⑤ 今お子さんが周りにいるお子さんとの成長ぶりに落ち込んだり悲しくなっている方もいらっしゃると思います。数年前の私もそうでした。でも今周りにいるお子さんとご自身のお子さんを比べるのではなく、半年前、1年前のお子さんと今のお子さんの姿を比べて下さい。少しかもしれないけれど必ず成長しています。そう思えると目の前のお子さんが誇らしく思えるはずですよ。そして育てたのは隣にいる保護者のみなさんですよー!! 忘れないでください!!
9	<ol style="list-style-type: none"> ① 3歳半 ② 何ごとにもひっこみじあんでいやがりやらない。幼少のころは、そんなに泣きわめくことはなかったものの、マイナス思考のため育てにくかったです。 ③ あそび・運動・工作などいろいろ準備してくださっていて、たいくつさせなかった。 ④ 他の親子さんの行動をみれて参考になりました。 ⑤ 子供のことはいろいろ心配になりますが、親が期待しすぎないこともある意味大事かもしれません。成長につれて改善することもありますし、もともとの性格もあるのでそれとつきあっていくことも大切だと感じています。兄弟でもぜんぜんちがうんだなぁとつくづく思います。

わくわく おやこひろば♪ 参加者の声

- ① お子さんが何歳のときに参加なさったか
- ② どのような心配で参加なさったか
- ③ どういう内容が印象に残っているか
- ④ 参加なさった感想
- ⑤ お子さんの発達を心配なさっている保護者の方へのメッセージ



※わくわくおやこひろばに参加された方の感想を原文に近い形でご紹介しています。

10	<ol style="list-style-type: none"> ① 3歳。幼稚園に入る前。 ② 警戒心が強く、親子分離になると強く抵抗する。 ③ 子供のことを観察していただき、事前に子供にやることををていねいに具体的に話すことをアドバイスいただいたこと。 ④ それによって、子供と接することに余裕ができて、たとえ、子供が泣いたりしても、時間をかけて見守ることができた。 ⑤ 子育てが楽しくなると思います。
11	<ol style="list-style-type: none"> ① 区の3歳健診の時に、言葉の遅れを指摘され、わくわくおやこひろばを紹介して頂きました。 ② 3歳半の時で単語が少しと極度の人見知り、場所見知りで集団行動の中に入れないう状況でした。 ③ 人形劇や絵本のよみ聞かせのお集まりと、スタンプや工作などの作業系、体を動かすゲームなどバランスよく色々なプログラムがあったので、子どもの特性をつかむのにとっても参考になる内容だと思いました。 ④ 机について作業するのは座ってられるのに、お集まり形式になると部屋から出ようとする、母にしがみついたりはなれない、と行動パターンに差があることに気付くことができました。また子どもと同じ人数のスタッフさんが立ち会って下さるので、とても細やかにフォローして下さったことが印象的でした。 ⑤ 子ども自身もうまく言葉や行動で自分の気持ちを表現できていない2～3歳の頃が一番大変だったと思います。でも、早いうちに、その子の苦手なこと、困っていることに親が気付けるだけで大きな助けになると思います。色々な角度から、お子さんの様子を見てもらうことで、きっとこれからの子育ての参考になると思います。

わくわく おやこひろば♪参加者の声

- ① お子さんが何歳のときに参加なさったか
- ② どのような心配で参加なさったか
- ③ どういう内容が印象に残っているか
- ④ 参加なさった感想
- ⑤ お子さんの発達を心配なさっている保護者の方へのメッセージ



※わくわくおやこひろばに参加された方の感想を原文に近い形でご紹介しています。

12	<ol style="list-style-type: none"> ① 3歳6ヶ月の時に参加。 ② 言葉が遅くて、コミュニケーションがとれていないと指摘されて（3歳児健診の時） ③ 6回全て、こどもに良い刺激を与えてくれて、どれも楽しんで取り組んでいたため、全て良かったです。中でも、A、Bコースを作って運動するのは、順番待ちとかも学べて良かったです。うちの子は、体を動かすのが好きなので特に、子どもも楽しそうだった。 ④ 児童館のサークルも参加していたので、同じ年くらいの子との交流はあったのですが、心理士さんなどの専門の方の大人目で見てもらえた事が、発達に不安があった私は救われました。又、ママ、パパタイムの様に、親と離れる時間を設けてもらえて、幼稚園に行く心の準備が作れたと思います。（それまで離れた事がなかったので、どんな風になるかわからなかった）時間で動作を変えようというのも幼稚園へ行く準備になりました。甘えん坊なところは、変わらなかつたけれど、私にくつつき虫だったところは、多少なくなったので、幼稚園への不安が少しなくなったので、良かったです。 ⑤ うちの子もずーっとおしゃべりしなくて、興味を持ったものにまっしぐらで、公園でもお友達と仲良くできない様な子でしたが、気づいたら、ずっとおしゃべりしてるし、道路でも、どこでもバツと走っていかなくなったし、順番待ちで来て、お友達に手をだす事もなくなりました。ゆっくりかもしれないけれど、少しずつでも成長はしています。いつか最後に〇〇したのはいつだろうと思う時がきますので、それを見逃さぬ様、楽しんで下さい。私は今、22kgの「だっこ」に必死で応えています。「だっこ」もいつか、なくなっちゃうと思うので。
13	<ol style="list-style-type: none"> ① 2歳8か月の時に参加しました。 ② 言葉が遅く、こちらの言っていることが理解できていなそうで、思い通りにいかないとかんしゃくがすごい。新しい場所・人・出来事に対してパニックになり泣きさけが、1人あそびが多い。など。 ③ 親子で体操をしたり、小麦粉粘土を使ってあそんだりしたこと。また、親子分離をして保護者だけで先生の話の聞いたり、ディスカッションが出来たことは、ほっとする時間でもあった。（わが子は大泣きで1回しか出来なかつたけど。） ④ 集団生活に入る前だったので、親子で練習の時間になった。また、当時困り事が子ども自身にもありそうで私たち家族も あつたので、親子で大変な時期をすごしていました。そんな中、わくわくおやこひろばで先生方に客観的に子どものことも見てもらえてアドバイスをいただけたり、すぐに相談出来る方がそばにいてくださるというだけで私も心強く安心出来たことを思い出します。 ⑤ 児童館や公園へ遊びに行くような軽い気持ちでまずは参加してみると、同じような悩みを抱えた親 ござんに出会えたり、やさしく相談にのってくださる先生方がいらっちゃって、気持ちがほっと出来ると思います。またお子さんの発達を心配されているということはそれだけお子さんと向きあっているということだと思つたので、「毎日よくがんばっている！！」とご自身をほめてあげてください。親ござん笑顔でいる時間が多いことがお子さんの成長にもつながります。

わくわく おやこひろば♪参加者の声

- ① お子さんが何歳のときに参加なさったか
- ② どのような心配で参加なさったか
- ③ どういう内容が印象に残っているか
- ④ 参加なさった感想
- ⑤ お子さんの発達を心配なさっている保護者の方へのメッセージ



※わくわくおやこひろばに参加された方の感想を原文に近い形でご紹介しています。

14

- ① 2歳半
- ② 名前をよんだ時の反応率が低かった。目についた子を突然追いかけたりつきまとった。同い年の子よりもルールが守れない。言葉の成長が心配。→幼稚園で集団生活がおくれるのか、私立園で大丈夫なのか心配だった。
- ③ ボール投げ、卓球ラケットや網をつかった親子遊び。これによって、娘が相手に自分の思った通りの遊び方を要求しやすい性格がわかった。
- ④ 入園して年少2学期を終えた今、頂いたわくわくおやこひろば卒業記録“お子さんのかわいい所”を見直すと、担任の先生やクラスメイト保護者さんから言われたことと一致していた。苦手なことや娘には必要な対応を知るのも大切だが、いいところを集団生活前に知れたのも良かったと思う。いいところが入園後も出せていたということだし、不安な入園前の励みになっていた。
- ⑤ 私自身を含め、それぞれ別の障害を抱える家族がいて、国などからのフォローが必要な人たちの情報や現状をたくさん見てきました。その中で、人生も結局はその人自身や他の人との関わりで大きく変わると思っています。他の子どもたちとの差を感じたりしても、悲観したり落ち込みすぎる必要はないです。